

現在の市川市クリーンセンターは、平成6年の竣工で稼働期間が30年となり、老朽化が進んでいることから、施設の建て替えを行うものです。

場 所	市川市田尻1003番（建替計画地 約21,000㎡）
事業方式	設計・建設・運営を一括で実施する デザイン・ビルド・オペレート（ＤＢＯ方式）により発注します。 設計・建設から運営業務までを含めて一括発注することにより、事業全体を通した民間事業者の創意工夫の発揮が期待できます。
事業期間 （予定）	令和7年7月から令和32年12月 設計・建設：5.5年（令和7年7月～令和12年12月） 運営：20年（令和13年1月～令和32年12月）
業務内容	設計業務、建設業務、運営管理業務、維持管理業務

- ① 効率的に熱エネルギーを回収する施設とする
- ② 安全性・安定性に優れた施設とする
- ③ 災害に対して強靱な施設とする
- ④ 市民への情報発信の拠点となる施設とする
- ⑤ 経済性に優れた施設とする

次期クリーンセンター施設整備基本構想（平成28年1月策定）より



令和13年1月の稼働を目指し、整備工事を開始します。

(地下構造物撤去含む)

令和7年7月～令和12年12月

・管理棟改修工事

令和13年1月～令和32年12月



■ 施設概要

	次期クリーンセンター	現クリーンセンター
焼却能力	423 t / 日 (141t/日×3炉)	600 t / 日 (200t/日×3炉)
破碎能力	27 t / 日	75 t / 日
発電能力	11,000 kW (参考)	7,300 kW

■事業スケジュール（予定）

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
現行センター	稼働							解体		
業者選定手続き										
新センター			設計・工事					令和13年1月	稼働	